Raspbian(buster)へのマルチドメインおよびサーバー証明書の構成メモ

サーバー証明書をLet's Encryptからcertbotを使って取得設定するには、ドメイン名がDNSによって名前解決されており、なおかつドメインを運用するサーバにHTTPでアクセス可能になっている必要がある。

ドメイン取得とDNS設定

ダイナミックDNSなどでドメインを取得し、DNSでの名前解決ができていることを確認する NATの影響が煩わしい場合はIPv6AAAAレコード）を設定したほうがいいかもしれない。

ドメイン例

- www.domain1.jp
- www.domain2.com

Apache2設定

まずApache2にドメイン設定を行う。Ubuntu系での設定例は下記の通り。

Domain name	Document root	Apache conf
www.domain1.jp	/var/www/html/domain1.jp	/etc/apache2/sites-available/www.domain1.jp.conf
www.domain2.com	/var/www/html/domain2.com	/etc/apache2/sites-available/www.domain1.jp.conf

- **www.domain1.jp.conf**の設定例

```
ServerName www.domain1.jp
DocumentRoot /var/www/html/www.domain1.jp
```

ドメイン設定の有効化

設定ファイルを作成したら、設定の有効化を行う。 $ sudo a2ensite www.domain1.jp $ ls -ltr /etc/apache2/sites-enabled/ 設定ファイルに対するシンボリックリンクが設定されていれば、有効化されている。

サーバー証明書設定

サーバーへのhttpでのアクセスができていればcertbotでサーバー証明書の発行からApacheのSSL設定までを行う。 $ sudo certbot certonly –webroot -w /var/www/html/www.domain1.jp -d www.domain1.jp -w /var/www/html/www.domain2.com -d www.domain2.com

From:
https://kijima.mydns.jp/dokuwiki/ - **Kijima's private wiki**

Permanent link:
https://kijima.mydns.jp/dokuwiki/doku.php?id=let_s_encrypt%E3%82%92%E4%BD%BF%E3%81%A3%E3%81%9F%E3%83%9E%E3%83%AB%E3%83%81%E3%83%89%E3%83%A1%E3%82%A4%E3%83%B3%E8%A8%AD%E5%AE%9A&rev=1685765778

Last update: **2023/06/03 04:16**